

市立学校プールでの放射線量の測定の実施について（案）

学校のプール水については、現在、市内の水道水から放射性物質は検出されておらず、また、大気中の放射線量は、川崎区及び麻生区の測定でも自然界の放射線レベルであるため、プールの安全は確保されている。

しかし、学校でのプール指導が始まる時期であり、保護者の不安が多くよせられていることから、こうした不安感を解消するため、サンプル調査を実施する。

1 測定場所・測定頻度

- 各区1校（合計7校）で、期間を置いて2回程度

2 測定方法

- 衛生研究所で、ゲルマニウム半導体検出器により線種・線量を測定

3 測定実施者

- 教育委員会から衛生研究所に検査依頼

4 測定の実施時期

- 出来る限り早い時期から実施

5 測定結果の公表

- 市及び教育委員会ホームページにより公表